



optovue ivue80

High-Speed 80kHz OCT



iVue80

実臨床に必要なOCT機能のみを搭載した次世代のiVue, iVue80の登場です。

- ・80khzスキャンスピード

旧iVueの3倍速のスピードによる瞬時に効率的な撮影、撮影部位も広がり、解像度も向上しました。

- ・シンプルな撮影ワークフロー

広画角リアルタイムenface画像で撮影部位を確認しながら撮影が行えます。

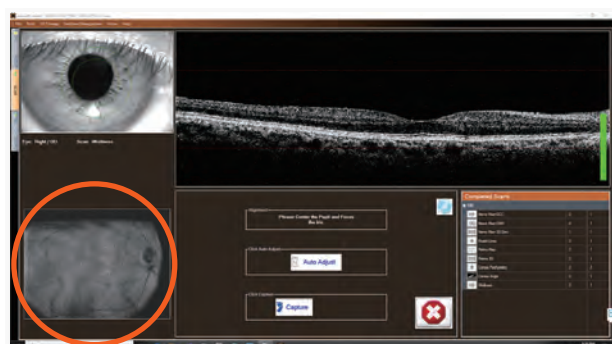
- ・直感的解析レポート

定評ある旧iVueのRetina MapやGCC、神経線維層 (RNFL)厚マップなどの解析レポートを踏襲、過去のデータも継続して解析できます。



スキャン選択画面

アイコンのみで構成され、撮影パターンが即座に選択できます。



撮影画面

左下のリアルタイムenface画像を観ながら撮影部位が選択できます。

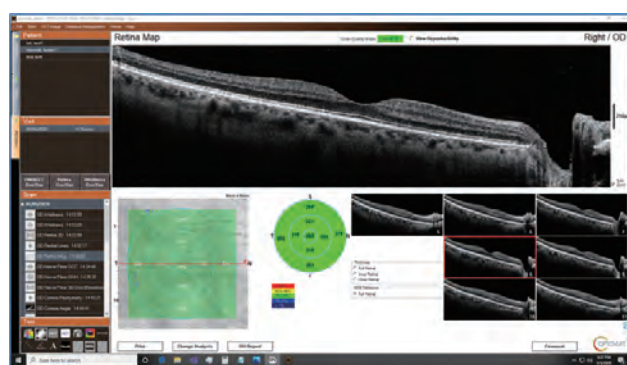
Retina

Retina Map, 3D Retinaに新たにスキャン長12mmx6本の放射状パターンRadial Lineが追加され、撮影部位が広がり詳細なOCT画像が得られます。



12mmx6 Radial Line

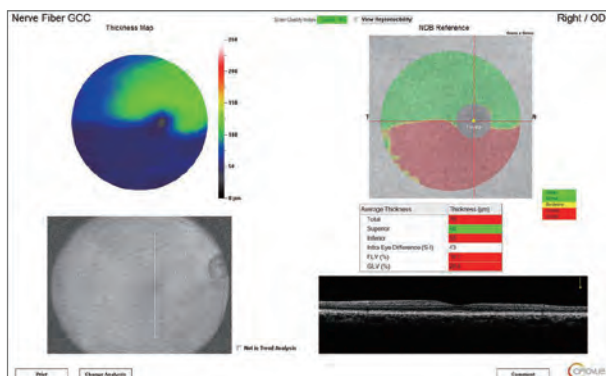
最長12mmスキャン長を水平・垂直を含む6本の放射状で捉えます。



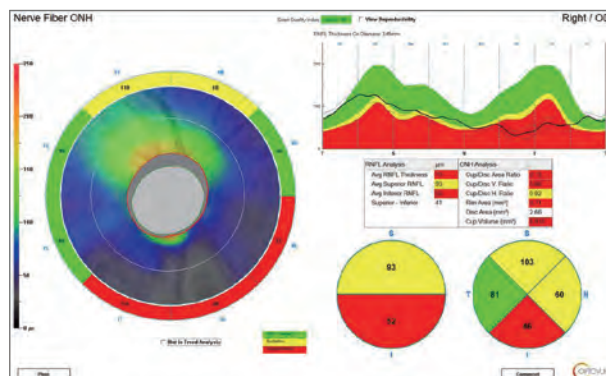
7x7mm Retina Map

網膜厚カラーマップ、年齢別正常データベース(NDB)との比較ETDRSグリッド

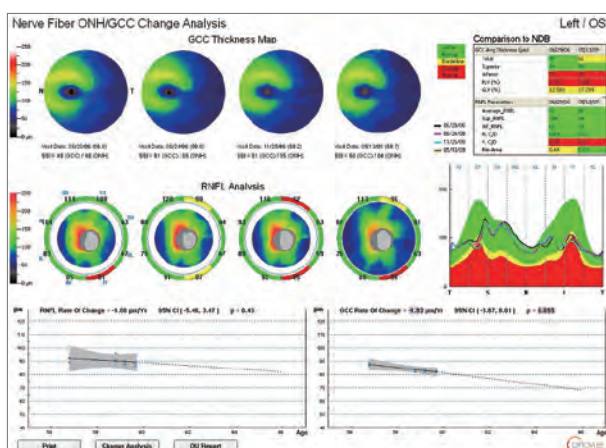
緑内障診療に不可欠な黄斑部GCC厚、視神経乳頭周囲RNFL厚解析、トレンド解析が搭載され、旧iVueの過去データも解析に使用できます。



GCC解析レポート

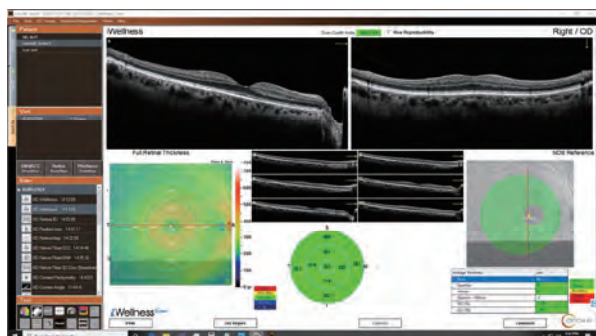


視神経乳頭周囲RNFL厚解析レポート

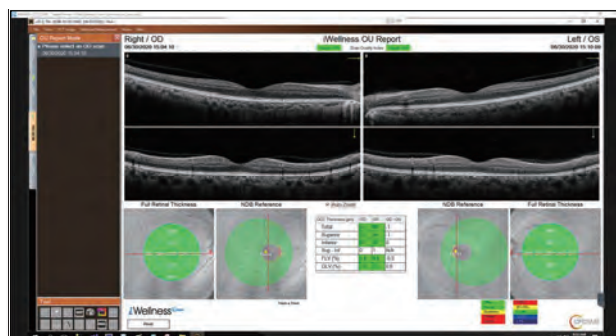


GCC厚、RNFL厚トレンド解析レポート
最大4回までの検査結果を時系列順に並列し、
変化量を下方にグラフ表示します。

9x5mmの広角スキャンで黄斑部と視神経乳頭を捉え、上段に水平・垂直高解像度OCT画像、下段に黄斑部網膜厚マップ・GCC厚マップが表示されます。眼検診やスクリーニングに有用です。



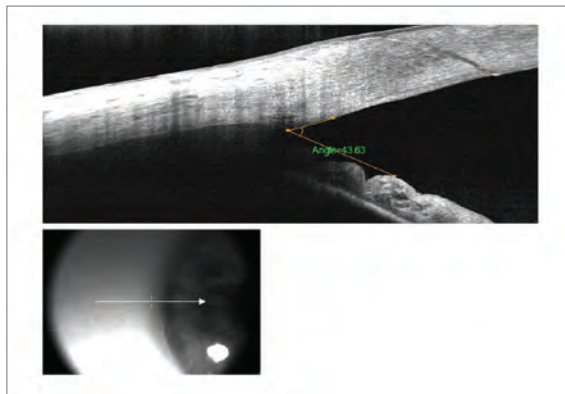
iWellness解析レポート



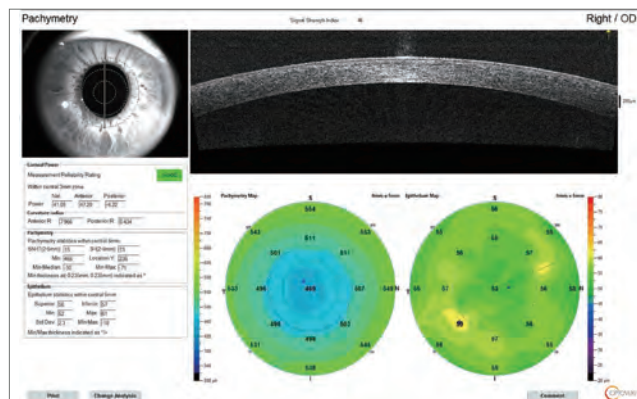
OU (両眼) 解析レポート

Anterior

前眼部用アタッチメントを装着することで、前房隅角、角膜厚及びパキメトリーマップ解析が行えます。



6mmシングルスキャンによる前房隅角画像



パキメトリーマップ

Technical Specifications

スキャンスピード	80,000Aスキャン/秒
軸方向解像度	5 μ m
横断面解像度	15 μ m (Retina)
スキャン長	2~12mm
スキャン深度	2~2.3mm (Retina)
スキャンビーム波長	840nm (+/- 10nm)
OCT画角	12mm×9mm
最少瞳孔径	2.5mm
寸法	870mm (W) × 480mm (D) × 1250~1450mm (H)
定格電圧	100/240VAC, 50/60Hz
入力電流	8.33A/5.24A

販売名：眼撮影装置 iVue
医療機器認証番号：303AFBZI00102000



PB(Optovue ivue80)J Rev.0

株式会社 **タカギセイコー**

<https://www.takagi-j.com/jp/>

本 社

〒383-8585 長野県中野市岩船330-2

TEL. 0269-22-4512 FAX. 0269-26-6321